

四国コンテンツ映像フェスタ (総務省四国総合通信局)

〔概要〕

総務省四国総合通信局は、産学官による四国コンテンツ連携推進会議を設置し、地域コンテンツによる地域づくり、人づくりに資する活動として、四国コンテンツ映像フェスタ、映像制作研修会、セミナー等を開催。

特に、「四国コンテンツ映像フェスタ」は、人材育成と地域コンテンツ流通の促進を図ることを目的に、地域のデジタル動画コンテンツ制作者に発表の場を提供するコンテストとして２００７年から毎年継続して開催されており、これまでに３００以上の作品の応募がある。

(四国総合通信局独自施策)

〔コラム〕

四国総合通信局は、地域コンテンツで地域づくり、人づくりを目指す産学官による異業種連携組織として四国コンテンツ連携推進会議を２００７年３月に発足させ、様々なコンテンツの利活用や流通促進に関する活動を行っている。

四国総合通信局及び四国コンテンツ連携推進会議は、地域の動画コンテンツ制作者に発表の場を提供する「四国コンテンツ映像フェスタ」を２００７年から開催しており、地域におけるコンテンツ制作の活発化や地域からの情報発信の強化、そして、人材育成と地域コンテンツ流通の促進を図る取組として評価されている。

このフェスタでは動画コンテンツの募集が毎年６月から１１月まで行われており、毎年たくさんの応募作品が届いているが、外部の有識者による審査を経て優秀作品を選考し、毎年２月頃にそれら優秀作品のコンテンツ制作者を表彰している。

２０１１年度からは、外部の有識者による審査に加え、一般の方々が応募作品をネット上で自由に視聴できる期間を１か月程度設け、視聴した作品に点数をつけて評価を行うWeb投票も審査方法に導入している。このWeb投票の実施により、四国コンテンツ映像フェスタへの認知度を高めるとともに、様々な動画コンテンツの応募作品を視聴して楽しむことを可能にした。

この結果、コンテンツ制作者は自身の応募作品に対する一般の視聴者からの評価を点数で知ることによって更なる創作活動への意欲が喚起され、視聴者は創造力溢れる作品に刺激され新たにコンテンツ制作者となって応募することが期待され、コンテンツ制作者と視聴者の双方にプラスの相乗効果をもたらし、人材育成と地域コンテンツ流通の促進を図るという目的の実現に向けた発展性あるサイクルの構築に成功している。

ネット上には動画コンテンツを提供する様々なサイトが溢れ、視聴者がそれに対して評価やコメントを行うことが可能なサイトも多く存在するが、四国コンテンツ映像フェスタのように、地域の動画コンテンツの作品を募集し、その応募作品を公開、視聴及び評価を行うことで地域からの情報発信の強化に取り組んでいる事例は少なく、コンテンツ関連の人材育成の先進的な事例として注目されている。

〔制作費等〕

四国総合通信局及び関係機関が動画公開用のHP構築やサーバーに要する費用や表彰式開催に係る費用等を負担している。

過去の四国コンテンツ映像フェスタの優秀作品を紹介する
コンテンツ連携推進会議のホームページ

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/con-shikoku/movie/index.html>

四国コンテンツ連携推進会議の情報サイト

総務省 四国総合通信局

ホーム

活動報告

動画コンテンツ

資料

会員

ホーム > 動画コンテンツ

動画コンテンツ

総務省四国総合通信局は、平成19年度は、四国コンテンツ連携推進会議(四国の産・学・官等の異業種連携組織)と連携して、地域のニーズやシーズを把握し、効果的なコンテンツ流通を促進し、元気・安心・感動・便利な地域づくり・人づくりを目指して、ガイドライン作成、人材育成の仕組づくりに取り組んできました。

研修状況取材コンテンツ



四国各地で行われた研修会の様子をご紹介します。

- ▶ 平成22年8月25日開催
[壺石中学校\(香川県坂出市\)映像制作研修会](#)
- ▶ 平成21年8月26日・27日開催
[中学生の職場体験](#)
- ▶ 平成21年8月19日開催
[平成21年度香川県小学校教育研究会\(映像編集研修会\)](#)
- ▶ 平成20年11月8日開催
[地域映像コンテンツ制作ワークショップ](#)

四国コンテンツ映像フェスタ 2011



四国発の魅力ある映像コンテスト「四国コンテンツ映像フェスタ2011」における最優秀賞、優秀賞及び特別賞等の作品をご覧ください。

- ▶ 四国コンテンツ映像フェスタ'10 PM
受賞作品はこちら
- ▶ 四国コンテンツ映像フェスタ'09
受賞作品はこちら
- ▶ 四国コンテンツ映像フェスタ'08
受賞作品はこちら
- ▶ 四国コンテンツ映像フェスタ'07
受賞作品はこちら

<お知らせ>

映像フェスタ受賞作品は、四国コンテンツ連携推進会議構成員 株式会社STNet様の協力を得て、「pikara town」からも配信中です。

(問い合わせ先)

四国総合通信局情報通信部情報通信振興課

電話：089-936-5061

FAX：089-936-5014

メール：shikoku-contents@soumu.go.jp

(人材育成の取り組み－２)

市民力を育てる学習プラットフォーム 「インターネット市民塾」(富山県)

[概要]

市民が教え合い、考え、共鳴し、地域の内側から元気にする学習コミュニティ・プラットフォームです。ICTを活用した市民の知識交流と社会参加を育て、一人ひとりが地域人材として活動することを支援しています。平成10年に富山で産学官の共同研究に取り組み、推進協議会を設置し運営を支えています。

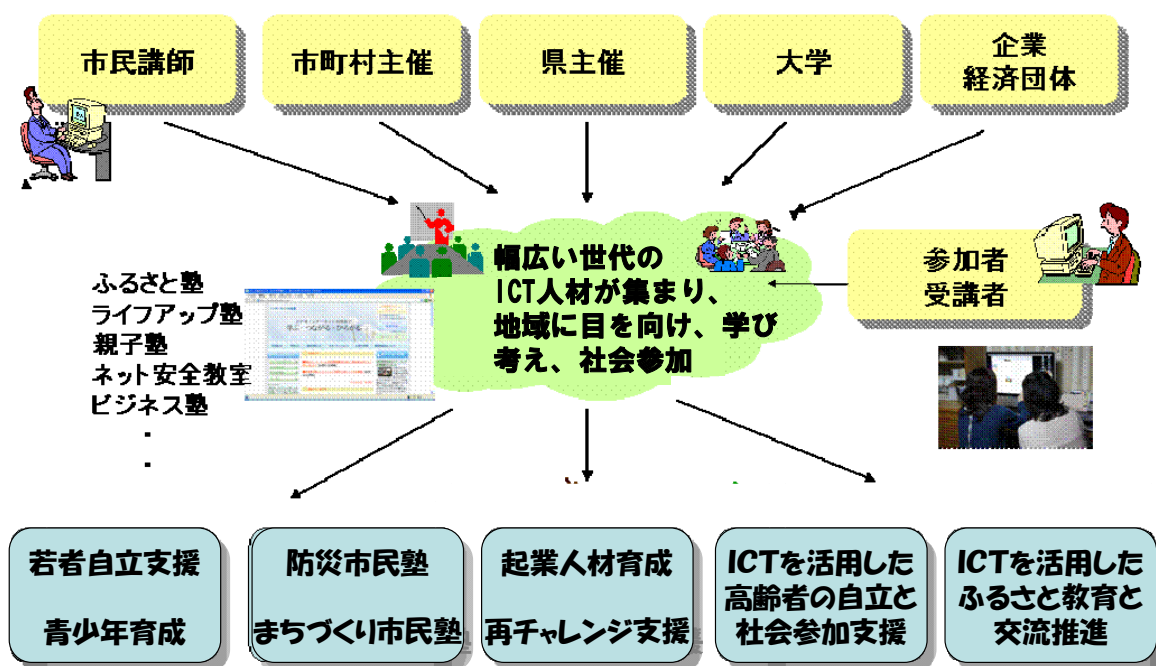
[コラム]

市民が講師となってネット上に講座を開く「現代版寺子屋」が多く生れています。教えることが最高の学びとなり、受講者からも新たな市民講師や学習サークルが誕生し、世代を超えた「知の還流」が生れています。

30代から50代の働き盛りの参加が多く、地域に目を向ける契機となって、まちづくりや防災市民塾などに市民の集合知を形成する例もみられます。また、60代から70代のシニアも急増しており、学ぶことが健康と意欲を高め、70歳を過ぎて起業する例も出ています。

eメンター、ふるさと学習推進員、シルバー情報サポーターなど、ICTを活用して活動する地域人材の養成に力を入れ、産学官と協働して若者の自立支援、中小企業の人材育成、就業への再チャレンジ支援、ふるさと教育などの地域課題に取り組んでいます。

富山での取り組みが各地に波及し地域毎に運営する市民塾が生まれ、これらのネットワークを通じて、地域を越えた交流や事業連携、協働も行われています。



(問い合わせ先)

富山インターネット市民塾 TEL : 076-439-8666 e-mail : info@shiminjuku.com